

1964年のできごと

(5期生入学の年)

国内外のできごと



03.18 早川電機が世界初の電卓 CS-10A を発売。 1964 年は「電卓元年」とも言われ、日本のエレクトロニクス技術が、飛躍的な発展に向かう年ともなった。



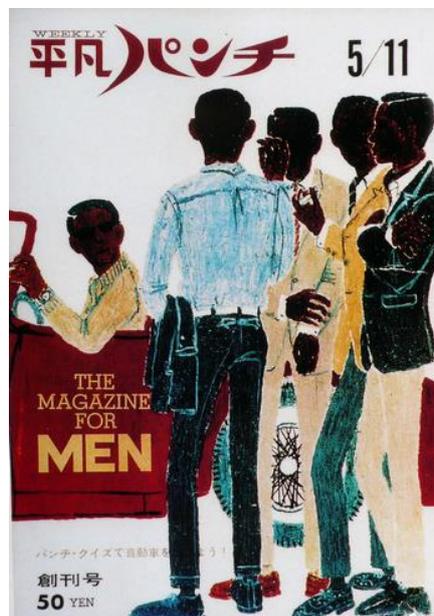
03.21 ライシャワー米大使が日本人少年に太腿を刺され重傷、輸血を受けた。大使は「これで私の体の中に日本人の血が流れることになった。」と語ったが、この輸血が基で肝炎が発生、命取りになった。



03.27 マグニチュード 9.2 のアラスカ大地震発生。 死者 131 名。液状化現象による被害が大きく、以後この現象の研究が活発化。



04.01 日本人の海外観光渡航が自由化されたが費用も高額で一部の富裕層に限られており、庶民には夢であった。「トリスを飲んでハワイへ行こう」という庶民の夢を煽るキャッチもありましたっけ。



04.28 週刊誌「平凡パンチ」が創刊された。



05.25 ソ連最高会議議員団の団長として来日したアナスタス・ミコヤン副首相が早稲田大学で講演。



07.02 ジョンソン大統領が「公民権法案」に署名。 背後にキング牧師の姿も見える。



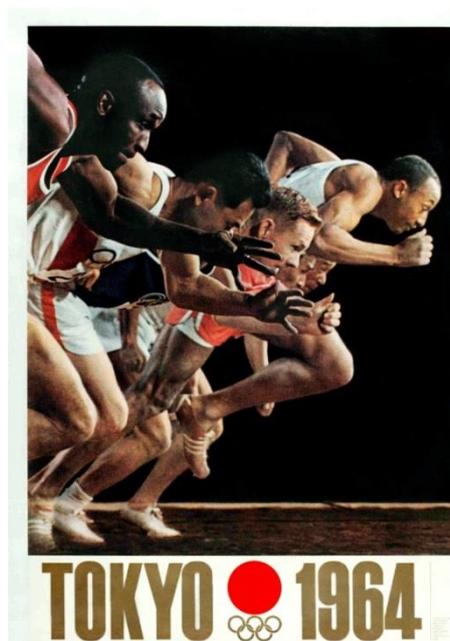
09.01 東京ホテルニューオータニは、東京オリンピックを2年後に控えた1962年に着工し、大会開催1か月前に開業した。



09.22 死者/行方不明者 5,000 名という大災害を引き起こした伊勢湾台風が契機となり、台風位置の早期探知という社会的要請に応え、富士山頂気象レーダーを完成させた。



10.01 東海道本線の輸送容量が限界にあったことから、国鉄は高速輸送可能な標準軌新線の建設を決定。1959年に着工し、東京オリンピック開会直前の1964年10月1日に東海道新幹線を開業させた。



10.10 第18回夏季オリンピック東京大会が開催された。



12.23 高田馬場～九段下間(4.8km)を結ぶ地下鉄5号線(東西線)が開通した。以後本路線は順次延長され、現在では中野～西船橋を結ぶ総延長30.8kmの路線となっている。

山関連のオールド・ニュース



1964年に新潮社より「日本百名山」を出版、翌年第16回読売文学賞（評論・伝記賞）を受賞。1971年3月の登山中に、茅ヶ岳山頂直下で脳卒中のため68歳で死去。その場所には、『深田久弥先生終焉の地』と表記された石碑が立っている。